

# 3月定例会 質疑

3月定例会で提案された議案に対し、8名の議員が質疑を行い、内容や目的など説明を求めました。主なものを紹介します。

## 議案第 1号 加西市総合政策審議会条例の制定について

市の総合計画等の策定及び推進に関して、市民の意見を反映し、効果的な市政運営を図るため、現在の加西市元気なまちづくり市民会議を発展的に改組し、加西市総合政策審議会として条例設置するもの。

**問** 提案された理由と審議会について。

**答** 条例を根拠に審議会を設置し、その位置づけを明確にするためです。審議会は、元気なまちづくり市民会議を基本とし、各分野から参画をお願いした15名で構成し、年6回程度の会議を予定しています。

## 議案第 14号 市立加西病院の使用料及び手数料に関する条例の一部を改正する条例の制定について

市立加西病院の診断書等の交付手数料について、加西市公共料金問題審議会の答申を受け、見直すもの。

【概要】

区分	種別	金額	
		現行	改正案
診断書	内容が複雑な診断書	3,000円	4,000円
	死亡診断書	2,000円	3,000円
証明書	通院証明書	2,000円	3,000円
	内容が複雑な証明書	2,000円	3,000円
	内容が簡易な証明書	1,000円	2,000円

**問** 診断書と証明書類の値上げの理由と近隣との比較は。

**答** 書類の複雑化が進み作成に要する時間もふえ、人件費やシステム等の費用も必要となっています。文書作成の原価と近隣の公立病院の手数料水準等を勘案し、手数料の適正化を図るものです。なお、近隣の公立病院の手数料の中央値をとり、改定額をプラス1,000円としました。

## 議案第 18号 第2期加西市子ども・子育て支援事業計画の策定について

子ども・子育て支援法第61条に基づき、子育て支援の仕組みとして、①質の高い幼児期の学校教育・保育の提供、②保育の量的確保、教育・保育の質的改善、③地域の子育て支援の充実を目指し、策定するもの。

**問** 現状の課題と重点施策について。

**答** アンケートの回答から、就学前は待機児童の発生、一時保育等のニーズ増加、保育士の不足が課題です。小学生では学童保育のニーズ増加、施設の確保が課題です。そのため、5カ年計画の中で環境整備をしっかりと行う必要があると考えます。まず、待機児童の解消として令和3年4月時点で待機児童ゼロ、以降もゼロで推移する計画です。次に学童保育の充実と指導員の確保に努めます。また、子育て支援の人的サービスやセクションを集約し、利便性等の向上を図っていきます。

## 議案第 19号 令和元年度加西市一般会計補正予算（第7号）について

【歳出】

- ・公共交通政策事業 3,599万8,000円  
北条鉄道設備等整備費補助金の増
- ・教育情報推進事業 1億8,207万6,000円  
国の補正予算を活用した校内通信ネットワーク整備委託料（1億7,347万6,000円）の増等

**問** 北条鉄道設備等整備費補助金3,599万8,000円について。

**答** 工事費全体の増加分で3,232万2,000円と、小野市が負担しないことが確定したことに伴う補助金額367万6,000円との合計額です。工事費に関する当初計画からの増加分として、鉄軌道、土木建設工事費の建設物価上昇による増が619万1,000円、信号工事費の機能変更等による増で724万円、閉塞補助装置の物価上昇等による増で156万9,000円の合計1,500万円です。一方、追加工事については、国土交通省からの助言もありホームの補強や延伸、照明や信号システムなどの附帯工事を行うため1,732万2,000円の増となります。

**問** 教育情報推進事業の内容について。

**答** 国の令和元年度の経済対策補正を活用した文部科学省のギガスクールネットワーク構想の校内通信ネットワーク整備に係る1億7,347万6,000円、ふるさと納税を活用するふるさと応援基金繰入金で整備を進める電子黒板の購入費960万円などの補正です。令和2年度から令和5年度にかけて、全ての学校において児童・生徒1人にパソコン1台の環境を整備する計画です。

